

近畿本部 情報工学部会 8 月度例会の案内

◇日時：2017年8月18日(金)18時00分～20時50分

◇場所：近畿富山会館ビル2階 近畿本部会議室

大阪市西区靱本町1丁目9番15号

(地下鉄本町駅 25・28番出口から 四つ橋筋を北へ徒歩4分)

◇会費：日本技術士会会員(1000円)、未入会者(2000円)、学生(無料)

<プログラム> (予定)

1. 運営(幹事)会 18:00～18:30

◇本年度幹事名簿(敬称略・順不同):

天野, 加賀谷, 鍛冶, 川本, 佐藤(力), 隅田(清), 野原, 東山, 柏原, 北村, 本多, 梶一, 山口

2. 講演 18:40～19:40 小東 茂夫 経営学修士

題目:『ワークショップを活用した BtoB サービスにおける顧客間の情報共有と学習』

(概要) 違う企業同士で情報共有することには、さまざまな困難を伴います。しかし、仮に同じ BtoB サービスの顧客同士が、そのサービスをどのように活用しているかという情報を共有できれば、顧客は同じサービスから、より高い価値を見出すことができるのではないのでしょうか。

BtoB サービスの一つであるグループ経営管理システム領域でのワークショップを活用した取り組みをご紹介します、そこでのメカニズムや他領域への適用などを議論したいと思っています。

3. 講演 19:40～20:40 川本 康貴 技術士 (情報工学)

題目:『B2B サービスにおける顧客間の情報共有と学習』

(概要) データ主導社会におけるマルチホップネットワークのあり方について議論したい。データ主導社会ではネットワークへの要求はスループット、信頼性、レイテンシ、管理できるデバイス数、消費電力等、多岐にわたる。

既存のマルチホップ無線プロトコルスタックの設定変更である程度の要求は解消できるが、その分ソフトウェアの構成が複雑になる、エンジニアリングコストが上がる等、問題がある。

こういった問題の解決案として軽量コンパクトなアプリケーション特化型プロトコルスタックの可能性について意見を述べる。

4. 20:40～ 部会連絡事項

5. 20:50～ 懇親会

なお、9月例会は
いつもの第二土曜日
9月9日(土)に開催予定です。

